

県内小・中・高等学校養護教諭及び関係者各位

宮崎県医師会学校医部会長 河野 雅行
(公印省略)

令和年度宮崎県医師会学校医部会医学会の開催について (ご案内)

標記医学会を下記のとおり開催いたしますので、貴校養護教諭及び関係者の皆様にもぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、貴校の参加者数をお取りまとめのうえ、8月14日までに、宮崎県医師会へFAX (0985-27-6550) にてお申込みくださいますようお願いいたします。

記

日時 令和元年8月17日(土) 14:40～16:50

場所 JA・AZM本館 大研修室 (〒880-0032 宮崎市霧島1丁目101)

■特別講演Ⅰ (14:40～15:20)

演題 「成長曲線の活用法」

講師 宮崎大学医学部 小児科医師 麻田 智子 先生

<講演要旨>

2016年に学校保健安全規則の改正があり、成長曲線の活用による発育の評価が推奨され、児童生徒等の健康診断マニュアル平成27年度版に同梱されたプログラム「子供の健康管理」を利用すると成長異常群を自動で判定してくれるようになった。

成長曲線を描くことで、発育の経過や成熟段階、いつから異常が認められているかが評価できる。成長曲線の描き方、どのような成長曲線の場合、どのような疾患が疑われるのか、事例をあげて説明する。

■特別講演Ⅱ (15:20～16:50)

演題 「虐待・ネグレクトの発見機関としての学校」

講師 認定NPO法人チャイルドファーストジャパン(CFJ) 理事長 山田 不二子 先生

<講演要旨>

学校には、教諭や養護教諭が勤務するほか、スクール・カウンセラーやスクール・ソーシャル・ワーカーもいるし、学校医も関わる。子どもに対する人権侵害には、他の子どもによるいじめもあるが、その最たるものは虐待・ネグレクトである。これに学校がどう取り組むべきか、発見から通告、その後の支援について考える機会としたい。

お問い合わせ先：宮崎県医師会地域医療課 山本桃子 (Tel.0985-22-5118)

----- 参加申込書(そのままご返信ください) -----

宮崎県医師会 行き(FAX 0985-27-6550)

学校名	参加人数	名